



IJCAD 2016 カスタマイズメニューサンプル

Rev1

IJCAD 2016 のメニューカスタマイズの簡単なサンプルです。
メニューカスタマイズの雛形としてもご利用いただけます。

(本サンプルはサポート対象外です。自己責任においてご利用下さい。)



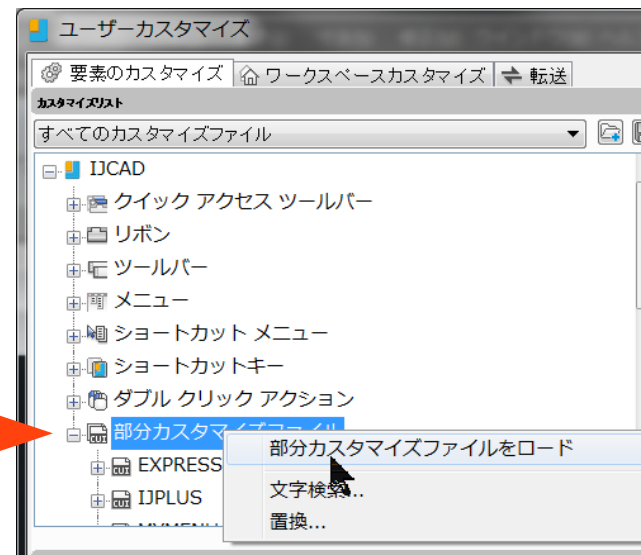
サンプルメニューのロード1

- ・ CUIxファイル を インタフェース（_CUI） コマンドから読み込みます。

リボンメニューでは
“管理”タブの“インタフェース”



カスタマイズ画面で部分カスタマイズ
ファイルの欄を右クリックして
サンプルのCUIxファイルをロードします。





サンプルメニューのロード2

読み込むと、メニューとリボンに マイメニュー が追加されます。

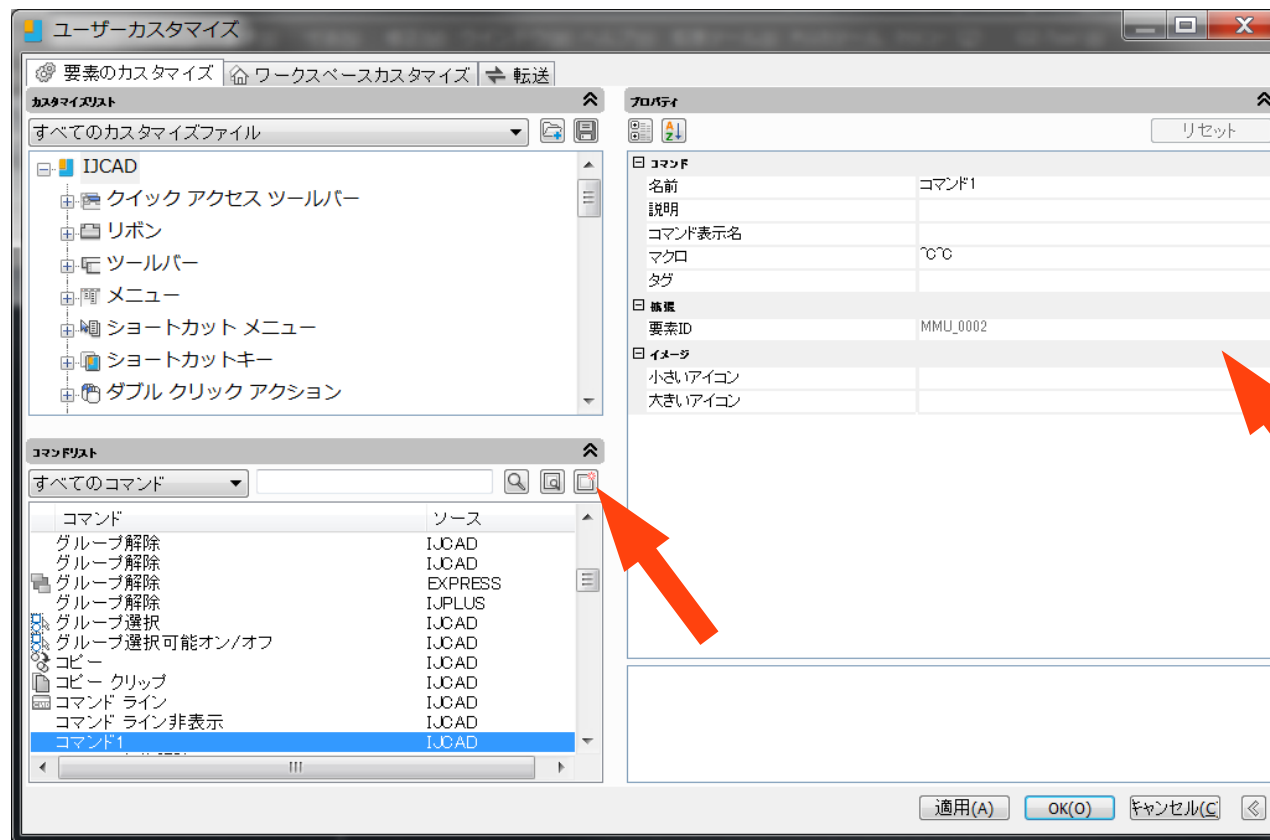


- メニューの読み込みについては以上です。
- マクロの内容などを見て参考にして下さい。
- 以降のページは、カスタマイズの概略について記載します。



自作のコマンドを追加する

- 新規のコマンドは、コマンドリスト部分のボタンから作成します。



追加された
コマンド

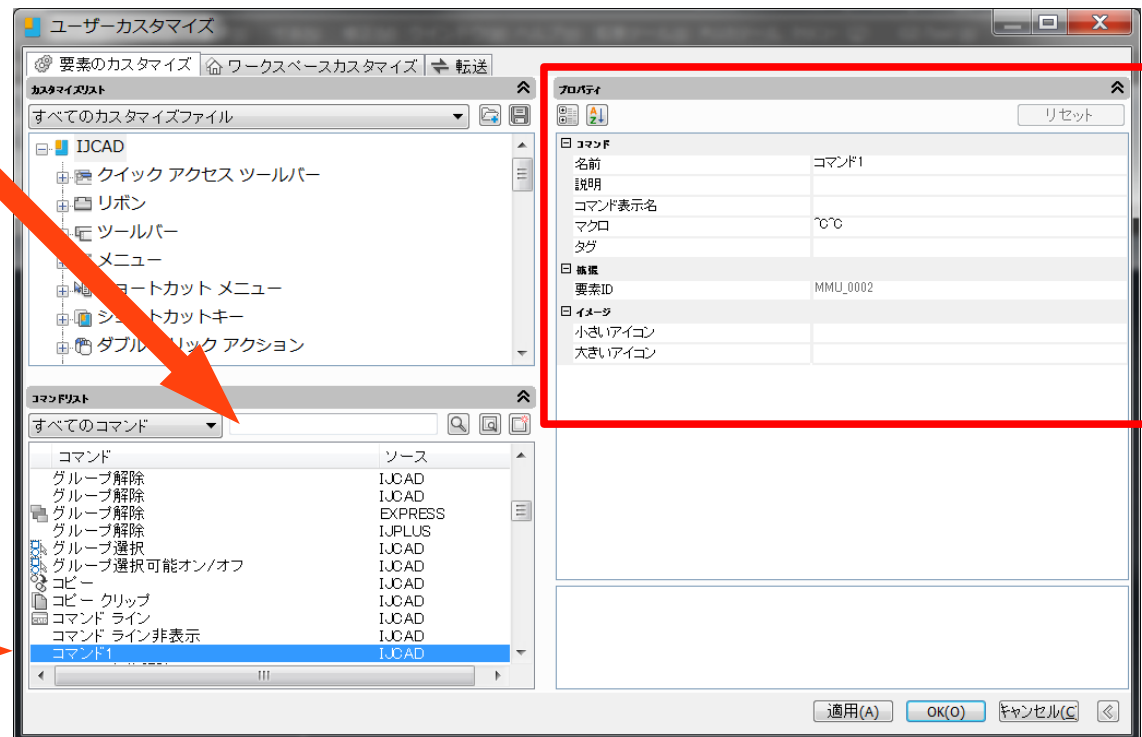


コマンドの編集

- コマンドリストから編集したいコマンドを選択すると、プロパティにコマンドの内容が表示されるので、プロパティ欄から内容を編集します。

コマンドはこの欄で検索出来ます

編集したいコマンドを
クリックして選択

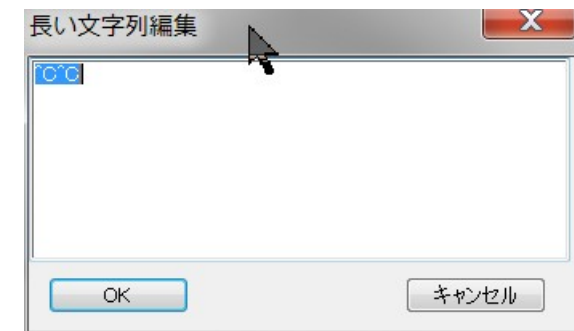




コマンドのマクロ記述

- コマンドのマクロはプロパティのマクロ欄の右側にあるボタンから編集画面を表示して記入します。

* マクロでは、DIESEL式 や AutoLISP が利用できます。



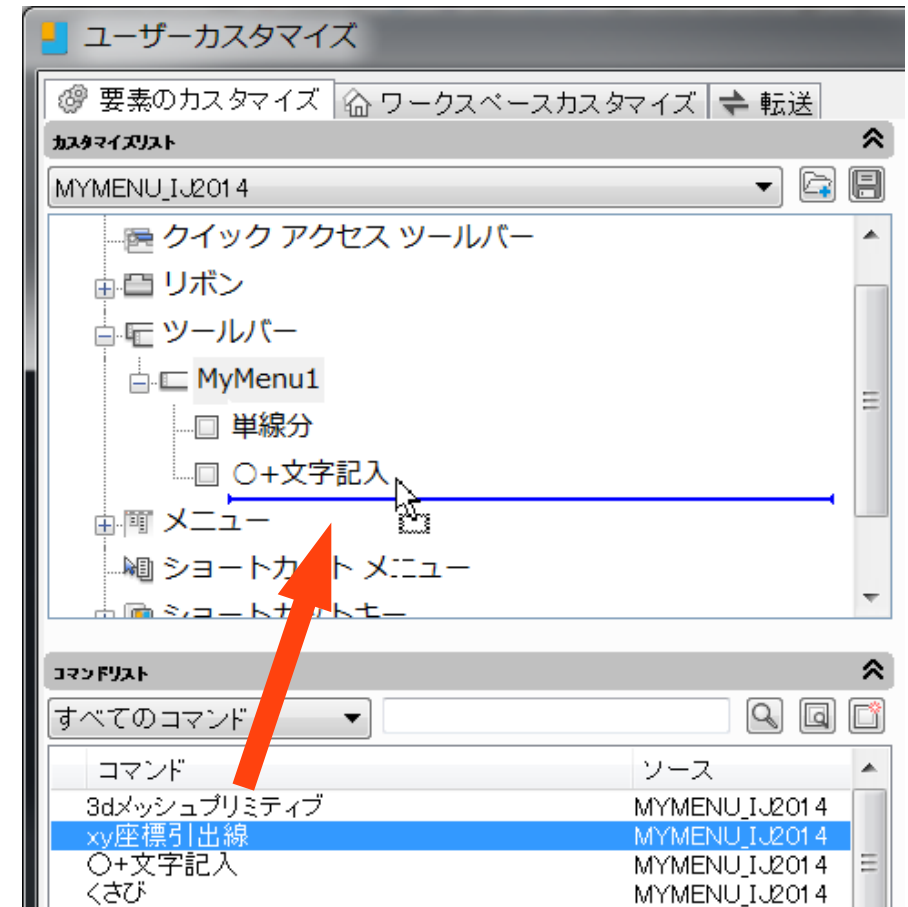
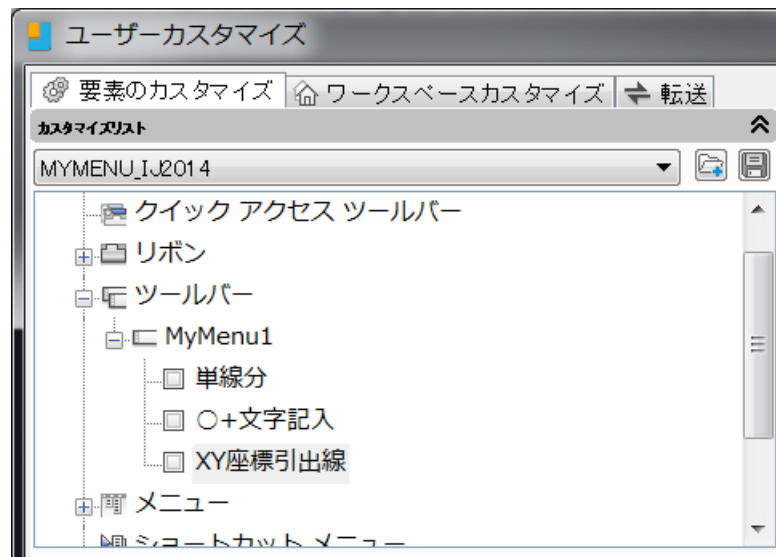


-
- ユーザーカスタマイズ
- 要素のカスタマイズ ワークスペースカスタマイズ 転送
- カスタマイズリスト
- MYMENU_IJ2014
- MYMENU_IJ2014
- クイックアクセ...
- リボン
- ツールバー
- 新しいツールバー
- 貼り付け
- 文字検索...
- 置換...
- コマンドリスト
- すべてのコマンド
- | コマンド | ソース |
|---------------|---------------|
| 3dメッシュプリミティブ | MYMENU_IJ2014 |
| xy座標引出線 | MYMENU_IJ2014 |
| O+文字記入 | MYMENU_IJ2014 |
| くさび | MYMENU_IJ2014 |
| イメージタイトルメニュー1 | MYMENU_IJ2014 |
| カウントアップ | MYMENU_IJ2014 |
| スライド1-1 | MYMENU_IJ2014 |
| パン-上 | MYMENU_IJ2014 |
| パン-下 | MYMENU_IJ2014 |
| パン-右 | MYMENU_IJ2014 |
| パン-左 | MYMENU_IJ2014 |
- ツールバー
- 「ツールバー」ノードには、すべてのワークスペースで定義されたツールバーを表示します。編集はツールバーを選択して、使用するワークスペースを定義してください。
- 注記: すべてのワークスペースには、ツールバーの同じバージョンを使用しています。ツールバーに加えられた変更は、そのツールバーを使用するすべてのワークスペースに反映されます。
- 適用(A) OK(O) キャンセル(C) <



ツールバーにアイコン(コマンド)を配置する

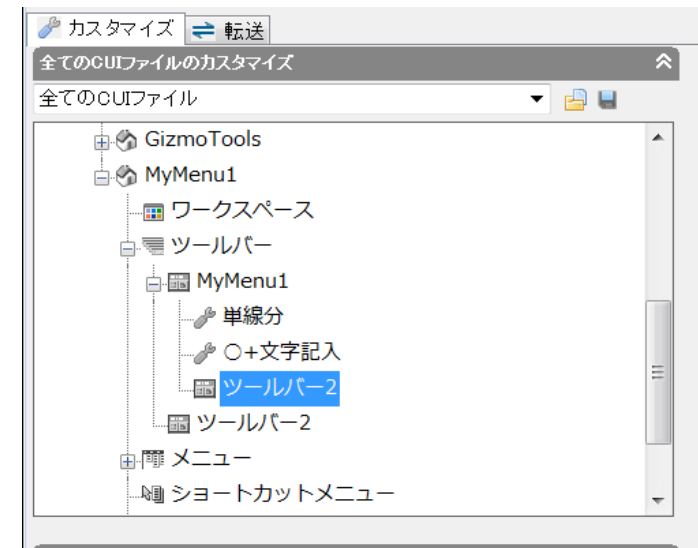
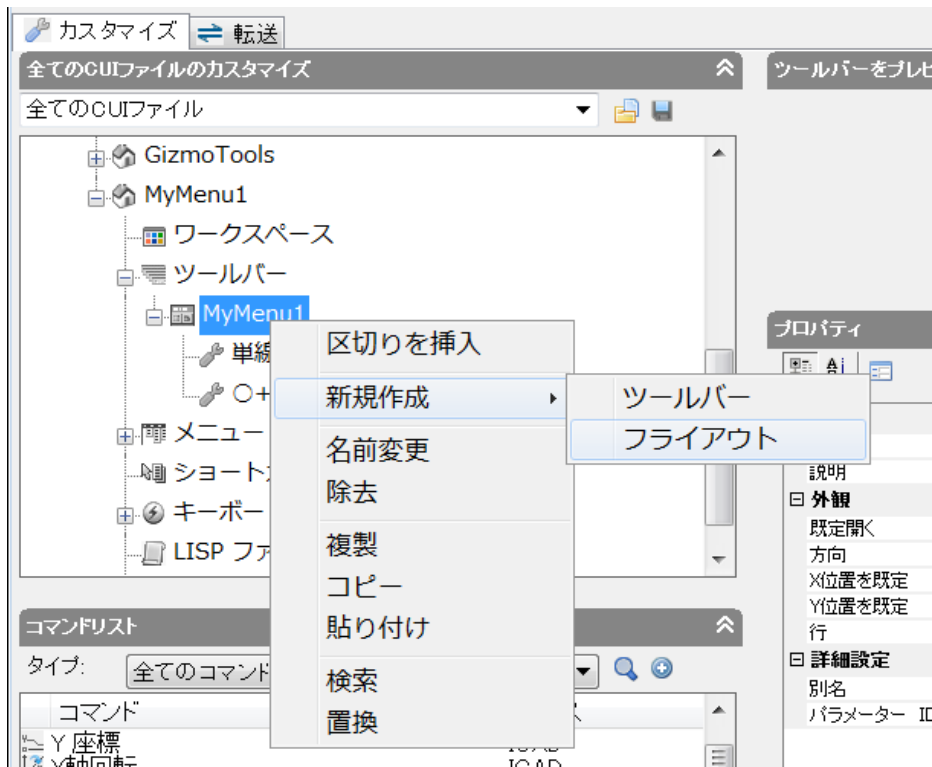
- 追加されたツールバーに下部のコマンドリストからコマンドを選択、ドラッグ&ドロップして追加します。





ツールバーにフライアウトを追加する

- フライアウトを追加したいツールバーの項目で右クリックして新規作成からフライアウトを選択します。



フライアウトと同名のツールバーが出来ます。

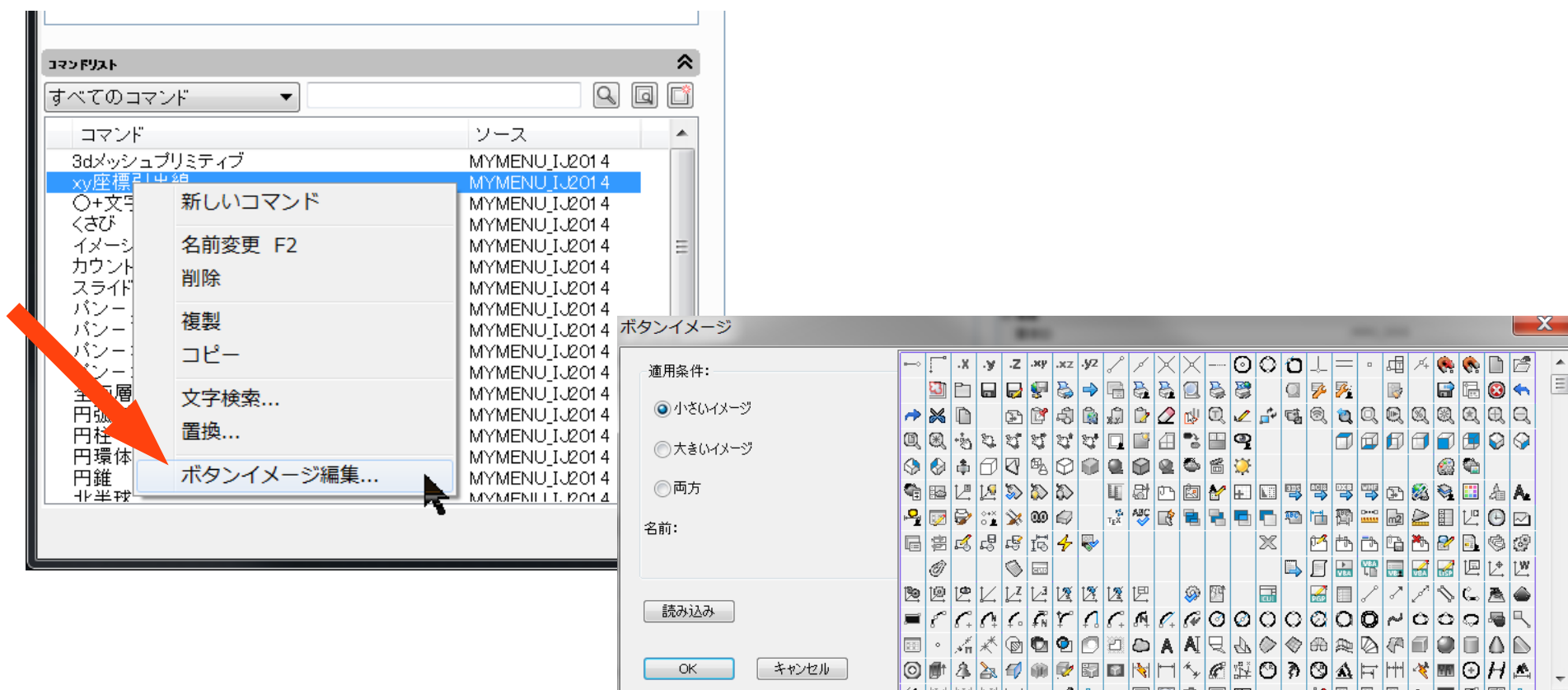
(この例では「ツールバー 2」)

アイコンの配置はどちらに行ってもOK。



アイコンを設定する

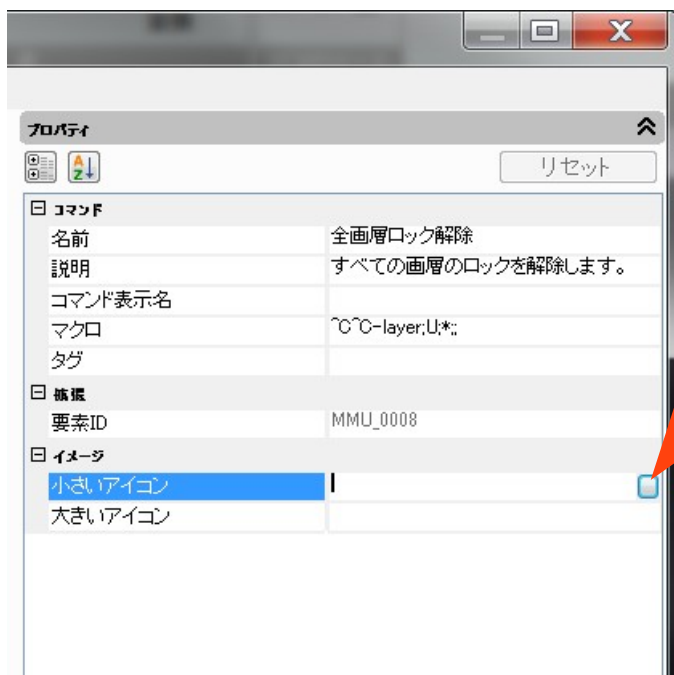
- ツールバーに追加したコマンドに IJCAD で用意されているアイコンを設定するには、コマンドを右クリックして「ボタンイメージ編集」から選択します。





独自のアイコンを設定する

- ツールバーに追加したコマンドに独自のアイコンを追加するには、ボタンイメージのファイルを「ペイント」などのイメージ編集ソフトウェアで作成しておき、ファイル選択ボタンから選択します。



アイコンのサイズは、
小さいアイコンは 16×16 ドット、
大きいアイコンは 32×32 ドット
のビットマップ (.bmp) などです。
また、RGB:192,192,192 は透過色となります。

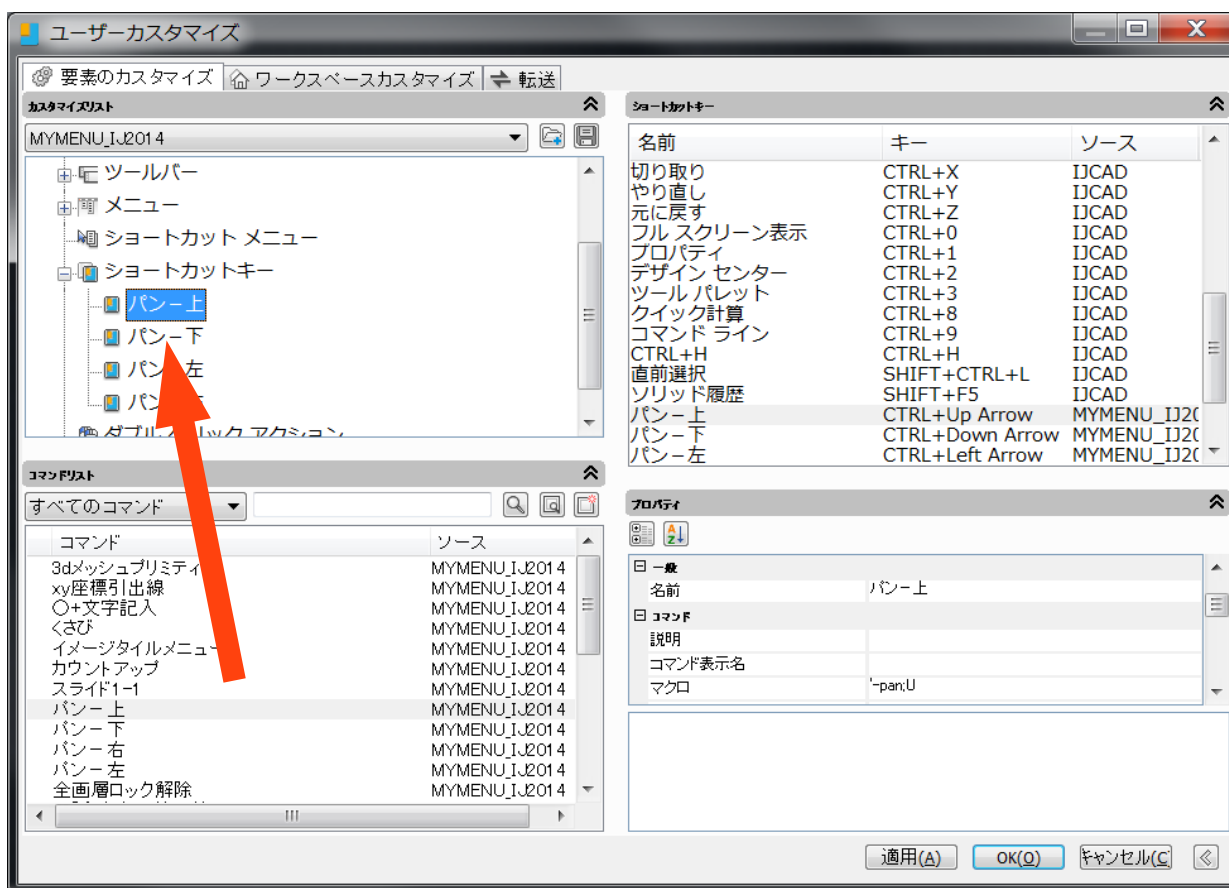
開発者向けの情報

メニューファイルと同名のアイコンリソースDLL
をCUIXファイルと同じフォルダにおいておくと
自動的に読み込まれ利用可能になります。



ショートカットキーを追加する1

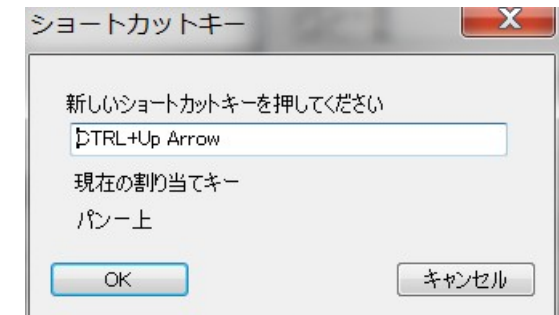
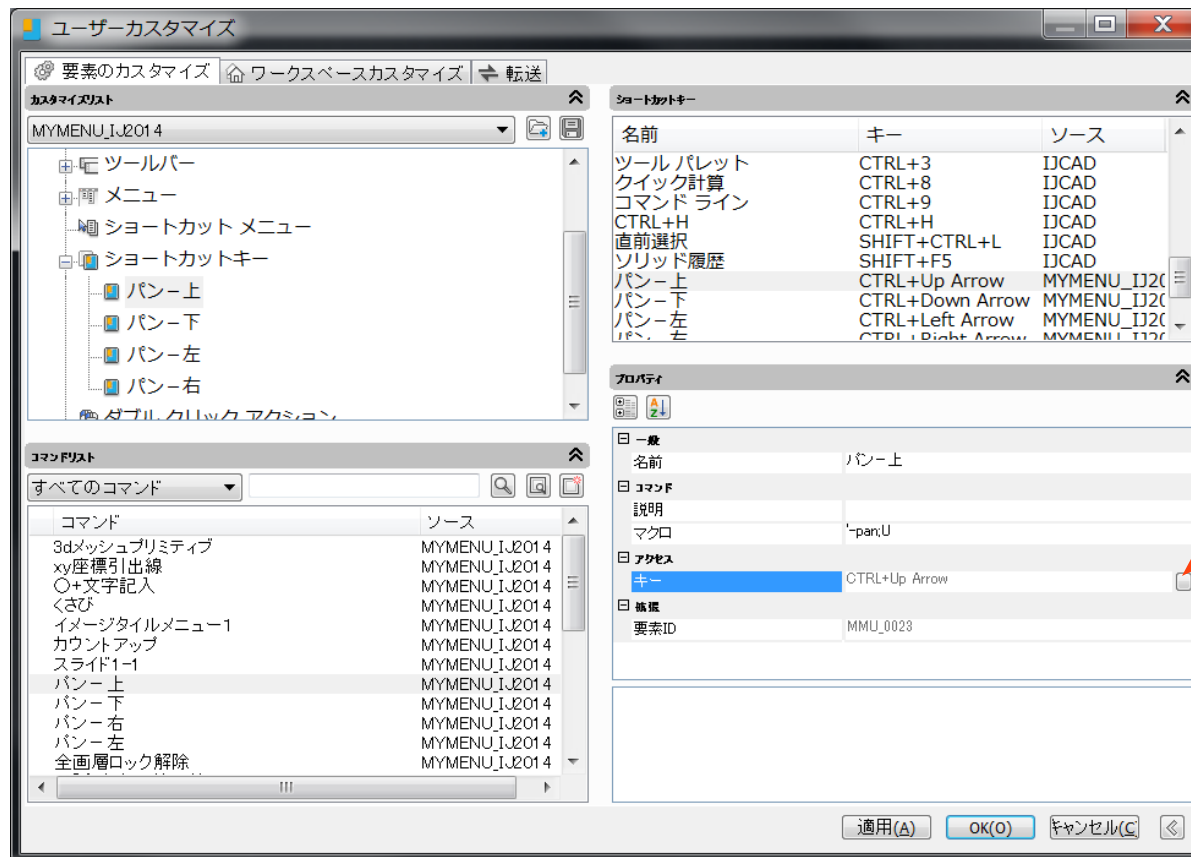
- コマンドリストから追加したいコマンドを選択して、キーボードショートカットキーの項目にコマンドをドラッグ&ドロップします。





ショートカットキーを追加する2

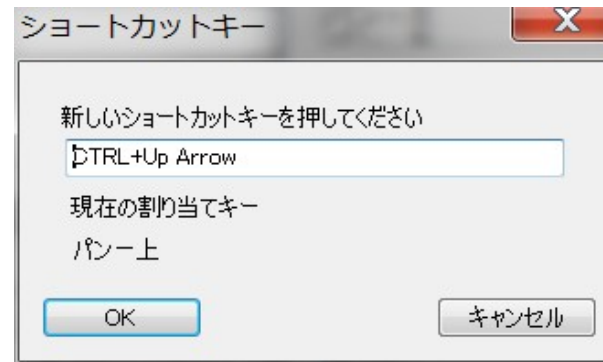
- キーボードショートカットキーに追加されたコマンドをクリックすると、右下のプロパティに内容が表示されるので、キー欄のボタンをクリックします。





ショートカットキーを追加する3

- ショートカットキーの設定ウィンドウが表示されるのでキーを入力してOKボタンをクリックします。

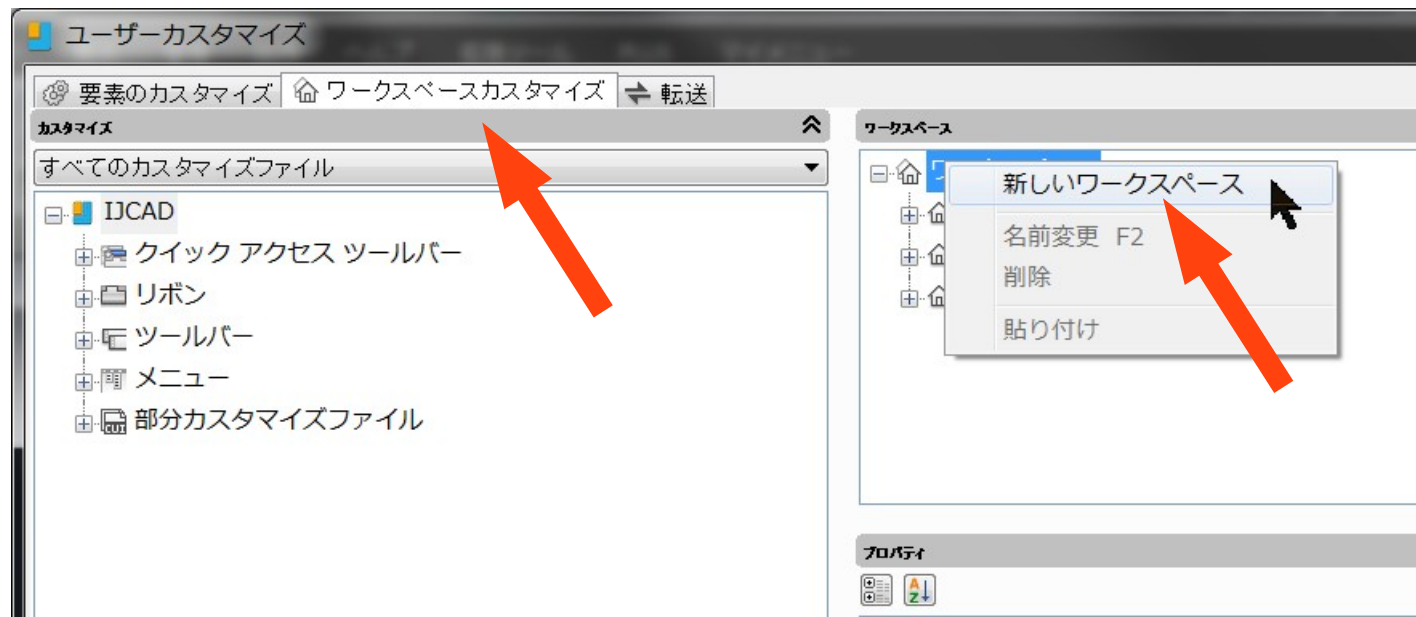


- 既に設定されているキーがあると下部に設定されているコマンドが表示されます。重複しての登録はできませんのでご注意ください。



ワークスペースを作成する

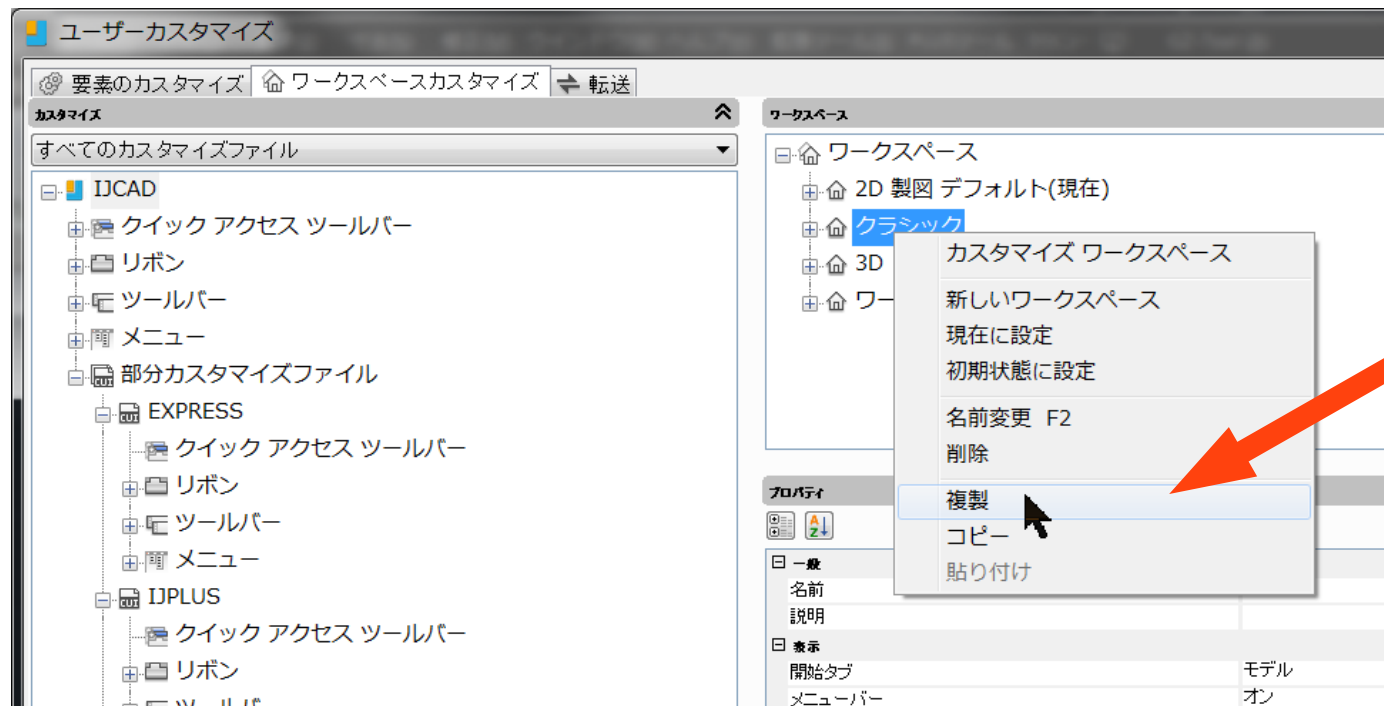
- ワークスペースを追加したい場合は、「ワークスペースカスタマイズ」タブを開いてワークスペースを右クリックし、「新しいワークスペース」をクリックします。





ワークスペースを追加する

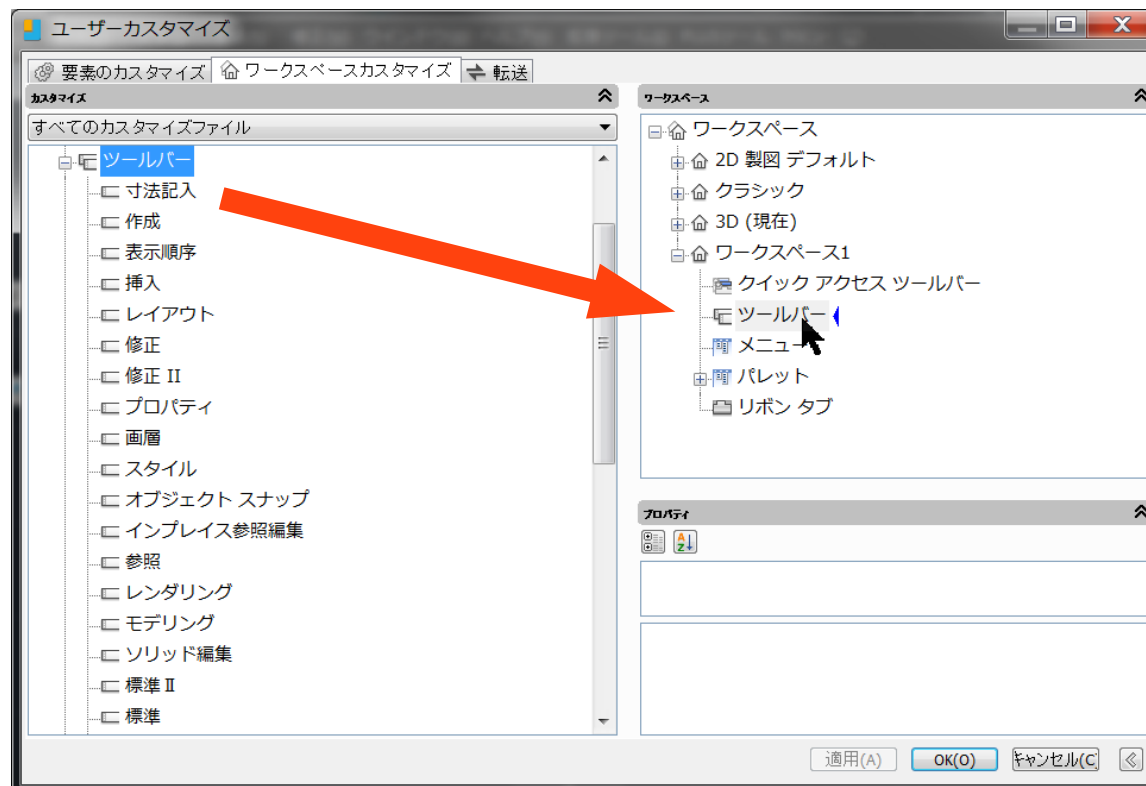
- 既存のワークスペースをベースにしたい場合は、複製したいワークスペースを右クリックして「複製」をクリックします。





ワークスペースの構成内容を追加する

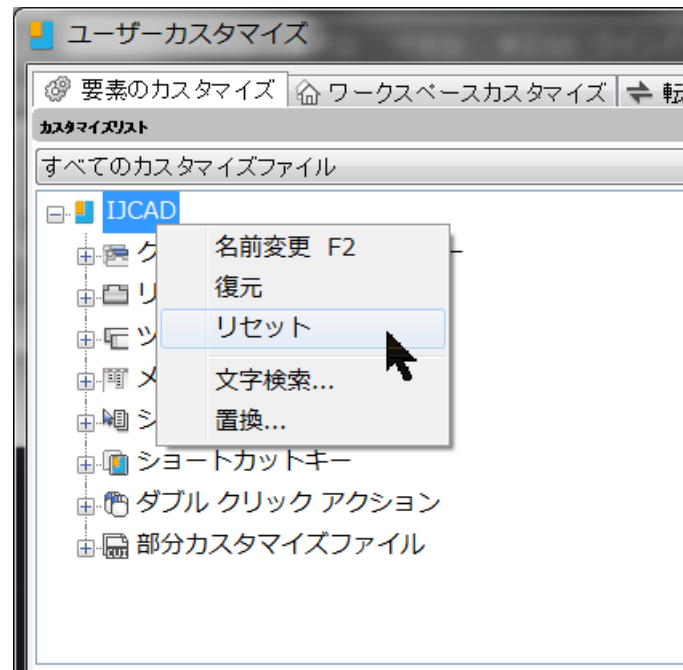
- ワークスペースの構成内容を追加するには、カスタマイズから追加したい内容をドラッグし、ワークスペースにドロップします。





メニューを初期化する

- 何らかの理由で、メニューの初期化したい場合は、“IJCAD” を右クリックして“リセット”を選択します。



※ 当然ながら リセットすると、CUI コマンドでカスタマイズした内容はなくなりますのでご注意ください。

※ 拡張ツール・Plusツールはメニューリセット後、IJCAD を再起動した際に読み込まれます。